

令和5年度アンケート（抜粋）

1 今回の研修は有益でしたか。

- 歴史的、緊急医療、長期的なフォローアップ、新しい治療や予防の見地から、放射線被曝の医療についての包括的な見識が得られました。
- 自身の放射線関連の知識と経験のほかに、この分野の新しい側面、主に放射線事故や災害に触れる機会がありました。また、この分野の重要な研究者たちの講義を聴いたり、その研究内容について意見を交わしたりする機会も得ました。
- 被爆者体験講話では、原爆がいかに多くの人の人生に影響したかを知り、心が痛み、深く響きました。これは間違いなくこの研修に入れ続けるべき部分です。
- 福島の「汚染水」放流に対する自国の誤った認識を改善する良い機会にもなりました。

2. この研修で得た知識、または技術を実際にどのように利用するつもりか説明してください。

- 当方の緊急被ばく対応システム（医師・初動部隊）の構築に使う予定です。また、診断用の検査による医療被ばくについての知識も、患者に画像診断を行う際の判断に活かします。
- 長期の健康調査の枠組みについて多くを学びましたし、（この知識を）他国での同じようなプログラムを進めるにあたって活用するつもりです。
- 韓国の医療従事者向けの緊急被ばく医療研修の内容改善に活用します。放射線による健康影響について相談する際にも活用します。

3. HIGAREの事業をより改善するために、今回の研修に関するあなたのご意見をお聞かせください。カリキュラムや期間、その他について。

- 研修期間もカリキュラムも大変適切でした。
- 地域の医師や行政サイド、地域の人々との交流がもっとあればよかったです。
- 研修内容で重複する部分が多く、それが少し残念でした。
- 同一職種のグループを対象にし、そのレベルに見合った講義があったら良いと思います。
- 講義の中で重複する部分が多いです。各機関の資料を相互共有し、幾度も重複する部分を避ける方が良いと思います。

4. 広島での滞在について

(1) 広島での生活にどのような印象を持たれたか教えてください。

- 街がきれいで人が親切、ホテルすぐ近くでフェスタも行われていて楽しかったです。
- 広島を本当に楽しみました。それは私の期待以上でした！！とても安全な街、歩いてどこへでも行ける利便性、とても親切な人々、素晴らしい食べ物、この街について言いたいことは良い事ばかりです。

(2) 広島での滞在中、日常生活で不便を感じたことがあれば教えてください。

- 特に不便はありませんでした。
- 言語は決定的な課題ですが、人は優しく親切で、多くがある程度のコミュニケーションをとるのに十分な英語を話しましたし、少なくとも私達を理解しようとしてくれました。

5. 研修を終えて感じたこと

- このプログラムを非常に満喫しましたし、多くを学びました。
- 放射線診療センターの関係者すべてに、有益で絶対必要なカリキュラムだと思います。こうした研修は積極的に勧めたいですし、その結果を多くの人と共有するべきです。